

公益財団法人 科学技術交流財団

令和3年度「育成試験」募集要項

1. 「育成試験」の概要

(1) 目的

科学技術交流財団が実施する科学技術コーディネート事業の一環として、大学や研究機関が保有する研究シーズの実用化を目指し、地域中堅・中小企業がシーズ提供者や科学技術コーディネータの協力を得て実施する試験研究課題に対し、研究委託する。

(2) 研究期間と研究委託費

①研究期間： 委託契約日～令和4年2月28日（月）（約8カ月を予定）

②研究委託費： 1件当たり190万円程度

(3) 採択予定件数： 2件程度

2. 募集内容

(1) 募集課題

大学や研究機関が保有する研究シーズの実用化のため、シーズ提供者や科学技術コーディネータの協力を得て、地域中堅・中小企業が実施する試験研究課題。

(2) 応募資格

以下の①～③の条件をすべて満たすこと。

①愛知県内に事業所を有する中堅・中小企業（※）であること。

②主たる研究開発場所が愛知県内にあること。

③令和2年度の「育成試験」採択企業でないこと。

※ここでいう中堅・中小企業とは、中小企業基本法第2条に規定するもの、及び資本金の額または出資の総額が10億円以下の会社または常時使用する従業員の数が2千人以下の会社であって、製造業、ソフトウェア業、情報処理サービス業に属する事業を主たる事業として営むものとする。

(3) 研究委託費の内容等

委託費は精算払とする。対象となる費目は下記の通り。

①消耗品費

育成試験の遂行に必要な物品等の購入費。但し、備品（1単価当たり税込20万円以上かつ耐用年数1年以上）やパソコン等の汎用物品は対象外。

②旅費交通費

育成試験の遂行に必要と認められる国内出張に係る経費。情報収集が目的の出張は不可。

③その他経費

修繕費、外注加工費（加工・製作などを外部に委託するための経費）、調査費（外注の分析費など）、レンタル・リース料。

3. 審査及び採択

(1) 審査

応募された試験研究課題は、科学技術交流財団理事長の選任する審査委員により事前審査（書類審査：応募書類及びコーディネータの訪問調査報告による）、及び審査委員会において評価し、採否を決定する。

(2) 審査における評価項目

- ・研究開発の目的
- ・研究開発の新規性・独創性
- ・開発内容とその方法
- ・事業化・実用化の可能性
- ・研究開発体制（協力体制、シーズとのマッチング等）

(3) 採択結果の通知と公表

採否の結果は令和3年6月下旬に通知する。また、採択企業名及び試験研究課題については、科学技術交流財団のホームページにおいて公表する。

4. その他

- (1) 委託企業は、試験研究終了後に成果報告書を科学技術交流財団に提出する。
- (2) 委託企業は、科学技術交流財団が年度末に実施する成果発表会において、試験研究結果を発表する。
- (3) 育成試験終了後5年間は、研究開発および実用化・事業化の進捗を追跡調査する。
- (3) 募集から採択までのスケジュールは以下の通り。

4月22日(木)	募集開始
5月24日(月)	募集締め切り(必着)
5月25日(火)~31日(月)	応募企業訪問調査
6月初旬	事前審査の開始
6月中~下旬	審査委員会の開催
6月下旬	採択案件の決定、通知
7月初旬	委託契約の締結

5. 応募手続

応募に際しては、事前に必ず下記記載の科学技術コーディネータに連絡してください。

(1) 募集期間

令和3年4月22日(木) ~ 令和3年5月24日(月)

(2) 応募の方法

募集期間内に(3)の応募書類一式を財団に持参するか、郵送する。郵送の場合は、簡易書留等の配達記録が証明できる方法を用いること。

(3) 応募書類

別紙様式 : 令和3年度「育成試験」研究計画書 1部

添付資料 : 企業概要を記載したパンフレット類(会社概要と企業理念の表示があれば、ホームページ等を編集した電子ファイルの提出でも可) 1部

なお、研究計画書の様式等は、科学技術交流財団のホームページ

<http://www.astf.or.jp/project/suishin/ikusei/cat90/bosyu.html>

より取得が可能

提出先(連絡・問合せ先)

公益財団法人科学技術交流財団 科学技術コーディネータ 田尻 耕治

〒470-0356 豊田市八草町秋合1267番1

「知の拠点あいち」あいち産業科学技術総合センター内

TEL : 0561-76-8325 FAX : 0561-21-1651 E-mail tajiri@astf.or.jp